

稲葉地学区地域安全大会



【稲葉地学区】

■世帯数：8,082 世帯

■人 口：16,494 人

■面 積：1.734 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 毎年 10 月に中村警察署・中村区役所・中村区連合防犯協議会との協力により、学区あがての防犯・交通事故防止の啓発行事として「稲葉地学区地域安全大会」を開催。
- ・ 地域における交通事故や犯罪の最新情報の講話や、地域住民が巻き込まれる可能性の高い犯罪を取り上げた寸劇等を披露し、防犯意識向上を図る。
- ・ 中村文化小劇場ホールにて開催。参加者数は約 350 人。

【住民への PR 方法】

町内毎に参加者を募り、案内状を配布

【アピールポイント】

参加者が実例を目の当たりにすることにより、地域の犯罪情勢を理解し防犯意識を高め、被害を未然に防いでいる。また、交通事故に関しても加害者にも被害者にもならないよう事故防止の役割を果たしている。

2 きっかけ、背景

稲葉地学区は地域が広くて住民も多く、高齢者比率も高いため、防犯や交通事故防止の必要性も強い。高齢者をはじめとする地域住民のため、安全で安心なまちづくりが望まれており、継続して年に一回開催している。

(H24 年度で 25 回目の開催)

3 運営体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、中村区連合防犯協議会、女性団体・女性会、民生委員児童委員、PTA 計約 30 人

(2) 他団体との協力

中村警察署、中村区役所、中村区連合防犯協議会

4 運営スケジュール

S62 年
10 月 小学校体育館において第一回を開催



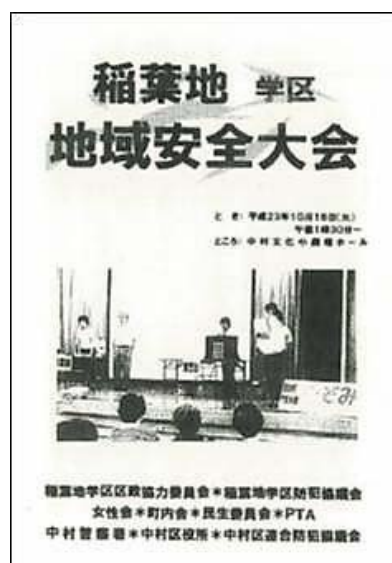
毎年8
月 各団体との最終調整



9 月 参加者への案内状



10 月 稲葉地学区地域安全大会 開催



5 成果と課題

(1) 成果・効果

参加住民の防犯・交通事故防止に対する住民意識の高まりが見られる。

(2) 苦労した点

新たな参加者の確保。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続。

